

やくぶつらんよう

# 薬物乱用は

# ダメ。ゼツタイ。



埼玉県マスコット

「コバトン」



「さいたまっち」

埼玉県・埼玉県教育委員会・埼玉県警察本部  
さいたま市・川越市・越谷市・川口市  
埼玉県薬物乱用防止指導員連合協議会



# なぜ、「薬物」を乱用してしまうの？

不安や心配

- 不安がなくなるかも
- ストレス解消になるかも

好奇心

- 気持ちが良くなるって聞いたよ
- ドラッグってかっこいいかも



正しい知識を持っていない

- ダイエットに効果があるのかな
- いつでもやめられるでしょ

友達や先輩からの誘い

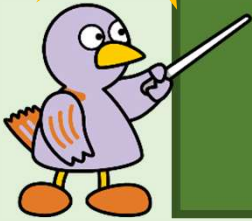
- 「仲間なら一緒にやろうぜ」
- 「一度ぐらいなら平気だよ」

要注意

★薬物乱用は、その人だけでなくその人の周りの人にも悪影響をあたえます。

★友達・家族そして将来の夢まで失ってしまいます。

他人事ではありません。自分を大切に！



誘われても「断る勇氣」を持つとう！

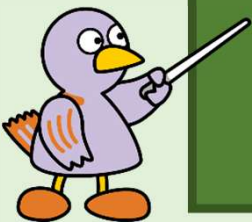


こんなときに断れますか？

- ◎ 知らない人にすすめられた  
「つかれがとれるよ」「あずかっておいてよ」
- ◎ 知り合いの大人にすすめられた  
「少しなら平気だよ」
- ◎ 友達や先輩にすすめられた  
「みんなやってるよ」

★友達や先輩などの周りの人から薬物をすすめられたりした場合には、きっぱりと断りましょう。

★もし、薬物に関して困ったことがあったら、周りの大人に相談してみましよう。



みんなで勇氣を持って

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

# 『子どもを薬物乱用から守るのは大人の責任』

薬物の乱用は、人格や心身の障害、家庭の崩壊など、恐ろしい結果をもたらします。まず、大人が薬物乱用の恐ろしさを認識し、正しい知識を身につけることが必要です。薬物が近くに迫っていることを理解し、子どもにどんなに誘われても「断る勇氣」を持たせることが必要です。

## 薬物に手を出させないための7か条

- 1 こどもの思春期特有の心と体の変化について理解しましょう
- 2 毎日、親子の会話とコミュニケーションを大切にしましょう
- 3 こどもの話には、常に耳を傾けましょう
- 4 友情をつちかい、仲間からの悪い誘いを拒否できる勇氣を育てましょう
- 5 家族や学校の先生にいつでも相談できるようにしておきましょう
- 6 こども自身で、健全な判断ができるように育てましょう
- 7 学校や地域社会との関係を大切にしましょう

## 薬物相談・通報窓口 ～ひとりで悩まず、まず相談を！～

相談・通報の窓口	電話番号	相談・通報の窓口	電話番号
埼玉県保健医療部薬務課	048-830-3633	狭山保健所	04-2941-6535
ホワイトテレホンコーナー	048-822-4970	加須保健所	0480-61-1216
ヤングテレホンコーナー	048-861-1152	幸手保健所	0480-42-1101
あやしいヤクブツ連絡ネット	03-5542-1865	熊谷保健所	048-523-2811
南部保健所	048-262-6111	本庄保健所	0495-22-6481
朝霞保健所	048-461-0468	秩父保健所	0494-22-3824
春日部保健所	048-737-2133	さいたま市保健所	048-840-2235
草加保健所	048-999-5515	川越市保健所	049-227-5101
鴻巣保健所	048-541-0249	越谷市保健所	048-973-7533
東松山保健所	0493-22-0280	川口市保健所	048-423-6614
坂戸保健所	049-283-7815		

薬物のことがよくわかるサイトはこちら

★薬物乱用防止啓発サイト



埼玉県マスコット「コバトン」

薬物に関する正しい知識を豊富な写真や図版で、わかりやすく解説しています。また、薬物についての相談窓口や、薬物乱用者の体験談なども掲載しています。

詳しくはパソコン・スマートフォンから

埼玉県 薬物乱用防止

検索

